

# 甲斐・本の寺子屋

～本に関わる人々の交流によって、本の可能性を考える～

## 甲斐市立図書館(山梨県甲斐市)

URL: <https://kai.library2.city.kai.yamanashi.jp>

### テーマ

### その他(図書館と市民が連携して行う事業)

### 取組概要

2017年3月に、甲斐市立竜王図書館で「本の未来について考えたい」と題し、「信州しおじり本の寺子屋」の発起人の一人である長田洋一氏(河出書房新社「雑誌」元編集長)と江宮隆之氏(作家)による講演会を開催した。

このことをきっかけに、読者・出版者・作家・書店・編集者など、本を中心とした様々な立場の方が交流し、本の可能性を考える事業として「甲斐・本の寺子屋」が2018年にスタートした。

### 取組詳細

地域の人々と情報を共有しながら、地域の特性を考え、図書館が地域の中で、本に関わる人々の交流の場となるような事業を目指して「甲斐・本の寺子屋」は開始した。この活動では作家である江宮隆之氏をアドバイザーに迎え、「甲斐・本の寺子屋を支える会」として活動する市民ボランティアの発案を基に、事業の企画を行っている。また、講演会当日も「甲斐・本の寺子屋を支える会」が受付等の運営を支えている。

講演会とともに関連展示を行っており、そこでも「甲斐・本の寺子屋を支える会」の方にご協力いただいている。

#### <令和5年度開催の講演会>

- 「リーグ30周年。経営危機から天皇杯まで、ヴァンフォーレ甲府の軌跡を語る」

講師: 海野一幸氏(ヴァンフォーレ甲府 元社長・会長)・江宮隆之氏(作家)

- 「落語家がなぜたくさん本を書くのか」

講師: 立川談慶氏(落語家)

- 「南方熊楠と牧野富太郎」

講師: 志村真幸氏(南方熊楠顕彰会理事)

- 「読むことと書くこと」

講師: 中島京子氏(作家)



「甲斐・本の寺子屋を支える会」活動の様子



展示の様子

### 基本データ

(数値は令和5年現在)

住所 山梨県甲斐市篠原  
2610-12

人口  
(図書館が所在する市町村)  
約7.6千人

職員数(うち有資格者数)  
21人(20人)

蔵書数(R5年4月1日現在)  
約 59万冊

※住所は甲斐市立竜王図書館のもの  
※職員数・蔵書数は甲斐市内3館を合計した数字

### 取組の成果と今後

・講演会、関連展示、本の展示を同時に行うことで、それぞれの内容の理解がより深まっていることがアンケート結果より伺えた。

・「本を中心とした、様々な立場の方の交流の場」を目指し、「甲斐・本の寺子屋を支える会」の皆さまとともに、広い視点を持ちながら、事業を計画していきたい。